



50の手習い〜ゴルフ〜

会員 加園 多大 <38期>

ゴルフはと聞かれて、下手だけどやりますと答えたのが、15年ほど前。今も同じ返事をしている。人に教わるのが苦手で、何事も自己流で通してきた。そういえば司法試験も自己流で苦労した。ゴルフも自己流。だから、15年経っても進歩がない。こりゃいかんと、一念発起して（実際は妻に誘われて）、ゴルフレッスンを受けることにした。1955年生まれ私のが、50にして手習いを始めた。

月4回、日曜日の午前中の1時間半だけの簡単なレッスンである。ボールは打ち放題。レッスンプロが巡回してフォームをチェックしてくれる。第1回目（5月29日）は、クラブの握り方（グリップ）を直された。ゴルフの基本中の基本ができていなかった。グリップを直して打ったところ、なんと真っ直ぐ飛ぶではないか。びっくり。その3日後の6月1日の仲間内の会で優勝してしまった。これもびっくり。もっとも、ゴルフにはハンディがある。カップに入るまでの最小打数の人が優勝するが、下手な人にも優勝のチャンスを与えるため、これまでの成績から最大36ま

でのハンディを付ける。自分の打数からこのハンディを引けるわけである。私が優勝したのはハンディが35だったからでもある。

ともあれ、第1回目のレッスンだけで抜群の成果を出した私は、その後も張り切ってゴルフレッスンが続けた。でも、何故か毎回チェックポイントが増えていく。第2回目は、体重を右足から左足に、目標に向かって移動するように。第3回目は、膝を伸ばさずに体重移動するように。第4回目は、クラブをリズムカルに振るように。ゆっくり振りすぎて、スイングの途中で力んでしまうらしい。第5回目は、ボールの位置が遠いので、ボールに少し近づいて振るように。また、左脇を空けないで、軽く締めて振るように。第6回目は、トップであまり右腕を曲げないように。第7回目は、右足から左足への体重移動をリズムカルに。第8回目は、目標に平行に立つように。また、左脇を軽く締めて振り抜くように、また、腰を回す時、右膝が下がらないように。等々。言われた時は何となく分かったような気がする。言われた通り、打ってみると真っ直ぐ飛び、飛距離が伸びた気がする。でも、次のレッスンの時には、また同じところをチェックされる。

その後、7月23日、31日、8月1日とゴルフをした。目に見える成果がでてこない。一生懸命努力をしている私に問題があるはずはない。きっとレッスンプロの教え方が悪いのだ。きっとそうだ。そう思いたい。もうやめようと思ったが、妻もがんばって通っているので、思いとどまった。レッスンプロ曰く、「6か月間練習すれば成果が出ますよ」。それって本当なの。弁護士は人の言葉を安易に信じない。でも、信じたい。

汗まみれのレッスンは今週も続く（きっと、90を切るぞ）。



仲間内の会で優勝杯授与（左が筆者）